

日 時：平成 27 年 10 月 27 日（火）18 時 30 分 ～19 時 55 分

場 所：館田地区農業推進拠点施設

対象地区：館田、苗生松、西の平

参加人数：26 名

内 容
<p>○平川市のPRについて (市民からの要望・質問)</p> <p>平川市にはたくさんの温泉がある。全部の施設はできないかもしれないが、四阿や足湯を設けて「足湯の平川市」としてPRできないか。</p> <p>(市の回答)</p> <p>市で関与して設置した足湯は、アップルランド、碓ヶ関、さるか荘の3か所だが、この時は何かのPRを兼ねてやったと思う。市内すべての温泉にはつけられないので、そのような意見があったことを担当の商工観光課へ伝え、市としてどうやっていけばいいのか検討する。</p>
<p>○自治公民館連絡協議会への助成金について (市民からの要望・質問)</p> <p>前にも話題にしているが、平賀町の時代は自治公民館連絡協議会へ助成金があつて活動できていた。現在は、27館ある各自治公民館から5千円の負担金を出し合つて15万円ぐらいで運営している。その予算では、総会、花壇コンクール、研修くらいしか活動できない。例えば各自治公民館対抗の焼きそば合戦など各自治公民館どうしの交流が図れる事業をやりたいと思っているので自治公民館連絡協議会に助成金を出してほしい。</p> <p>(市の回答)</p> <p>自治公民館は合併した3町村の中で平賀地域にしかない。一生懸命活動している公民館もあれば、町会長が館長を兼ねて、なかなか活動できない公民館もある。自治公民館は、全地域に共通した組織ではないので、今までなかった尾上や碓ヶ関地域に自治公民館を作れるかという難しいものがある。今はコミュニティの助成金を町会へ出して地域づくりに活用してほしいという思いでやっている。</p> <p>これからも、地域づくりに対しては、住民参加を進めていかなければならないし、自分たちの地域は自分たちで作るという意識をもつていただくためにもコミュニティの助成金で地域づくり、公民館祭り等の事業をやっていただきたい。</p> <p>(市民からの要望・質問)</p> <p>何年も前に話したときも、自治公民館への助成金は出せないのでコミュニティの助成金として町会へ出すという話だった。</p>

自治公民館連絡協議会の活動は、各公民館に出してもらっている5千円の負担金しか無く、先ほど話したとおり総会、花壇コンクール、研修しかできない。平賀時代には30万円ぐらいももらっていた。

(市の回答)

旧平賀町の時は、それぞれの事業委託としてやっていたのでその金額(30万円)となっていた。平賀地域のみ自治公民館の助成金は出せない。生涯学習を進めるうえでは非常に大事なところではあるが、そこを進められないのはネックとなっている。

(市民からの要望・質問)

総会でも、27館のうち約半分しか来ないので公民館どうしの交流がもてない。お互い何かやるときのためにも公民館どうしの交流、付き合いがあった方がいいと思う。

教育委員会の方から別の形でも何か助成金を出してもらえたら活動できるので、検討いただければ助かる。

(市の回答)

自治公民館がだんだん無くなってきている。

現在ある公民館についてはコミュニティの助成金を利用してほしいが、無くなっていくのは地域づくりにとってマイナスになるので、自治公民館の活かし方、支援については検討する。

これから地域づくりについては、お互いに助け合ってみんなで考えていかなければならないということで、町会へのコミュニティの助成金について今年度見直しを行い、市全体では92万7千円上げた。

地域づくりとして何ができるのか、お時間をいただいて考えさせていただく。

○広報ひらかわについて

(市民からの要望・質問)

各自治公民館・町会のイベント(納涼祭りなど)の日などを掲載してほしい。各町会で様々なイベントをやっているが、全て把握できている人は少ない。広報に各町会のイベントを掲載すれば、参加する人も増える。

(市の回答)

持ち帰り検討する。紙面のスペースの都合もあるので、広報に掲載できないのであればチラシ対応など方法を検討する。

○カラスの被害について

(市民からの要望・質問)

近年カラスの被害が多く困っているので捕獲してほしい。黒石市と弘前市は15,000

羽の捕獲を計画しているようである。

(市の回答)

鳥獣被害については、弘前市を中心に会議を開催し情報交換をしている。弘前市は以前からカラスの調査を実施していて、最新の情報では5,000羽ほどいて、網を使って捕獲したり、猟友会に依頼して駆除しているようである。

平川市では、被害状況、生息数について調査を実施したことはないので、会議の際に情報を収集しているが、弘前市に近い西側の地域については被害がちらほら聞こえてきている。

対策をするとしたら追い払うのではなく、捕獲するしかない。弘前市でも網や銃で対処しているが、いたちごっこの面もあるようだ。

これからも先進地と情報交換しながら対策を検討する。

(市民からの要望・質問)

カラスだけでなくヒヨドリの被害もある。

(市の回答)

りんごもカラスとヒヨドリの被害を受けている。捕獲も難しいし追い払ってもまた来る。捕獲し過ぎるのも生態系を崩すので良くないようで、弘前市では5,000羽の3分の1は保護する計画となっている。

(市民からの要望・質問)

朝、夕がとにかくひどい。集団でくるので野菜を植えたところは片っ端から抜かれる。

(市の回答)

有害鳥獣の駆除ということで、県でも話題になったがなかなか対応できないでいる。

(市民からの要望・質問)

弘前市はテグスを張って対応している。テグスを張ったところは効果が出ているが、張っていないところは糞だらけで真っ白になっている。

(市の回答)

個体調査をやるかは別として、もう少し踏み込んで調べてみる。

○子どもの遊び場の確保について

(市民からの要望・質問)

子どもたちの遊び場が西地区には無い。河川敷にテニスコートなどはあったが、雨で被害があると今のように使えなくなる。子どもたちと老人が遊べる公園を作ってほしい。

(市の回答)

松崎の河川敷公園は、復旧まであと2年ぐらいかかる。全部は復旧させず一部は雪捨て場にする計画である。雪捨て場の整備は今年度行う。

復旧予定の施設としては、バスケットコート1面、ゲートボール場1面、テニスコート2面、フットサル場2面、サイクリングコースとなっている。

河川敷の施設については、水害があった場合はやむを得ないとして作られている。

大坊の河川敷もあるので活用してほしい。

(市民からの要望・質問)

大坊の河川敷については、大きい子どもたちの遊び場になっているので、もう少し小さい子どもたちの遊び場がほしい。子どもが少なくなっているとか、誰が面倒を見るのかとか問題があるかもしれないが、河川敷ではなく上に作ってほしい。

(市の回答)

すぐに作るとは言えないが、検討する。

○LEDの街灯について

(市民からの要望・質問)

9月24日に総務課に行ったとき施工業者が決まったと聞いたが、この地域はいつごろから取り掛かるのか。もう設置は始まっているのか。

(市の回答)

まだ、始まっていない。どこから設置していくか業者と打ち合わせ中である。3月末までには全て完了する予定である。

(市民からの要望・質問)

街灯が切れているところを1週間や10日であれば待ってもらってもできるが、1ヵ月とかは待ってもらえない。

(市の回答)

各町会にそれぞれ事情はあると思うが、全ての町会の要望を聞くことはできないので、我慢していただくこともでてくる。

(市民からの要望・質問)

設置時期が決まった時点で連絡をもらえればと思う。

○道路の拡幅・除雪について

(市民からの要望・質問)

町会要望にも何度も出しているが、三笠苑付近の道路が狭いため拡張をお願いしたい。雪が降ると更に狭くなっている。どうしても拡張が無理ならすれ違いのための待避所を作ってもらいたい。

(市の回答)

町会要望にあがっていることから、現在、担当課で検討している。11月26日に開催予定の町会長の会議までには、担当課の考え方を聞いてお答えしたいと思う。

今のご意見については、去年の町会要望にもあがっていたと思う。

(市民からの要望・質問)

毎年あげている。これは、苗生松町会だけではなく、館田町会、西の平町会、館山町会からも強い要望があるので、しつこいと思われても毎年あげている。

(市の回答)

前回の回答をそのまま読むと、「当地区の交通量調査及び現道の幅員が4m確保されていることなどを鑑みから拡張は困難です」という回答である。

この回答が今年はどういう回答になるのか、土木課で回答を検討中なのでお待ちいただきたい。

(市民からの要望・質問)

三笠苑の近くが新興住宅地で若い世帯が増えて、その人たちも同じ道路を通っている。三笠苑を過ぎると3日に1回位しか除雪されていない。松崎小学校へ向かう道路も右カーブになっており、除雪がきちんとされていない。

通学路じゃないといえはそれまでだが、きちんと人口を調べて、道路幅4m確保されているかもしれないが、配慮をお願いしたい。

(市の回答)

再度、路線の実態を土木課に伝える。また、交通量調査などの結果がでていると思うので参考にして回答するので、お時間をいただきたい。

○インフルエンザ予防接種の助成について

(市民からの要望・質問)

未就学児のインフルエンザの助成金はあるが、一番流行する小・中学生向けの助成金がない。子どもが3人いて、両親も予防接種を受けると1万円で済まない。幸い65歳になると助成金があるみたいで他の市町村にも負けないようだが、小・中学生への1年に1回の助成をお願いしたい。

(市の回答)

健康福祉部と話をしてみるが、平川市は子育てに関してはお金を出している状況だと思っている。中学生までの入院について食費以外は無料とし、また、子育て住宅の支援、保育料の第2子以降無料化などを行っている。全てに助成をしていっていいのかという議論もある。インフルエンザを助成して他の支援をやめればいいのかなど、限られた財政の中ですべてができるわけではないので、担当課にそのような意見があったことを伝え、町会長へ回答を連絡する。

○道路の舗装について

(市民からの要望・質問)

県道144号線(平賀西中学校へ向かう道路)から柏木温泉へ向かう線路沿いの道路は、雨が降ると水溜りがたくさんできて通りにくい。今どきテンプラ舗装は市のイメージが損なわれるのではないかと。早急に予算化して直してほしい。

(市の回答)

道路関係の要望は非常に多い。県道の関係で22件、市道については各町会2件・67町会あるので134件の要望がある。現場を見て順番をつけ整理してやっている。そのような意見があったことは土木課へ伝えるが、予算を決めて、年次を追って対応していくのでご理解いただきたい。

○道路の段差の解消について

(市民からの要望・質問)

館田駅前から苗生松に向かう道路の舗装を新しくしたので、その通りへ繋がる道路(三笠苑への丁字路)との段差ができ、水が溜まるようになった。坂道となっているので冬は危ない。ちょっとした舗装で解消されると思うので早急に対応してもらいたい。

(市の回答)

現場を確認する。

○本庁舎の案内係(受付)について

(市民からの要望・質問)

市役所の階段を上っていくと、案内係がいると思うがあの係は必要か。そんなに案内する客もいないと思うが。人件費の無駄ではないか。市役所に来る人は、目的を持ってきているので案内係へ聞く人はそんなにいないと思うが。

(市の回答)

私は市民課にいるので、よく見えているが、場所を覚えて誰にも頼らず窓口へ向かう人

もいるが、けっこう聞いている人もいる。本庁・支所を間違える人、また、本庁も5階まであるので 覚えているつもりで来ても戻ってきて聞く人もいる。必要の頻度を訪ねられると困るが、実際利用している人はけっこういるため設置している。実際どれぐらい必要性があるかは、本庁舎建設の計画もあるので、ソフト面・サービス面について検討していくことになる。私見ではあるが、今すぐ廃止は望ましくないと感じている。

(市民からの要望・質問)

最近あいさつをするようになって良くなった。気分がいい。

(市の回答)

ありがとうございます。こういった話が出てくると非常にうれしい。市民の皆さんより先に職員からあいさつするようこれからも心がけていく。

○消防団の車両について

(市民からの要望・質問)

8分団の中でさらに1部(館田)と三町会(3部)、苗生松(2部)に分かれているが、2部、3部は軽車両である。隣の7分団は原田(3部)が軽車両、岩館(2部)が2t車である。町会の人数とか世帯数で車両を区別しているのか。

分団の1部は、ほとんどは可搬式ではなくポンプ車が入っている。平成9年に現在の可搬式の車両となったが、それまではポンプ車両だった。なぜ平成9年に可搬式となったのか。20年から25年で車両の更新ときいているが、次に更新する時も可搬式となるのか。7分団は1部と2部の両方ポンプ車両である。

(市の回答)

車両の配置区分については、後ほど調べて直接電話で回答します。

○納期限について

(市民からの要望・質問)

年金をもらって生活している。年金の出ない月は支払えないので、100円加算された督促状が送られてくる。年金で生活している者を区分して納期限を設定できないか。

(市の回答)

納付書はあらかじめ1年分送られてくるので、納めなければいけない分はとっておいて、残った分で生活していかなければならない。

(市の回答)

国保税、住民税、固定資産税などがあり、できるだけ納期が重ならないよう分散して設定している。

納期限をまとめると、逆に困るという意見も出てくる。納められない月については、どうしても督促料はついてしまう。

(市民からの要望・質問)

これからは気を付けて納める。

○インフルエンザ予防接種の料金について

(市民からの要望・質問)

先日、平川診療所へインフルエンザの予防接種に行ったら、1人3,500円かかった。今までは2,000円位だった記憶である。どのような推移で3,500円になったのか。一昨年、去年はいくらだったのか教えていただきたい。

平川診療所は市民を対象にするのであれば、そんなにとらなくても赤字にならないと言っていた人もいた。せいぜい700円～800円で済むはずだという話を聞いた。

(市の回答)

手元に資料が無いので、昨年の料金について今はお答えできない。そもそも設定が高いという点については、さらに検討させていただく必要があるので改めてご連絡させていただきたい。

診療所を利用していただきありがとうございます。

みなさんに使っていただかなければ診療所の赤字額が増えてしまい、その分は一般会計からみなさんの税金で補っていくことになるので地元の診療所の利用をお願いします。

予防接種が高いという件については、おそらく対応するインフルエンザのワクチンの種類が増えたのが原因だと思われるが、正確なことについては診療所から直接連絡させる。

○農林関係の助成について

(市民からの要望・質問)

農林関係について、暴風網、暗渠、明渠、苗木等については助成があると思うが、りんご園地で雨の時の作業は大変なので、駐車場、コンテナ置き場、選果場所をコンクリート舗装するための助成はできないか。

(市の回答)

既存の補助事業の中でできるかどうか。今年がりんご関係で言えば、暴風網の張り替えや簡易トイレの助成はあるが、細かい部分については今は回答できないので、望むような助成があるかどうか担当課へ確認して回答する。おそらく、個人それぞれの園地の選果場なりコンテナ置き場などについては難しいと思う。

○カラスの居場所について

(市民からの要望・質問)

先程も話になったが、平川市ではカラスの居場所を確認していないのか。
畑にいと、軍馬平の方から夕方400～500羽の大群がくる。把握するべきである。

(市の回答)

正式に調査をしたことはない。弘前市の事例ですと、居場所については毎年微妙に変わっているようである。今後、先程の話題も含めて検討する。

○定住の促進について

(市民からの要望・質問)

北海道では100坪の土地を980円で売り出したり、他にも様々な移住・定住の取り組みをテレビで見た。

平川市もどうせ人口が減少するのであれば、弘前市のベッドタウンとして安く造成をして、その条件に何年住んでくださいという定住促進を実施してはどうか。

(市の回答)

これからの人口減少に対して、出生と死亡の差による自然減、仕事を求めて市外へ出ていく社会減の両方の対応を考えていかなければならないということで、今、総合戦略をたてている。その中でも、Uターン、Iターン、Jターンを呼び込むことを大きな柱としている。

全国でも様々な例があって定住人口、交流人口を増やす取り組みが行われており、当市でも、今年度で終わりにはなるが子育て支援住宅の補助を実施し、若い子育て世代が家を建てる際に補助金を出している。実績としては、H25年度は30世帯に補助し、うち市外からの転入が5世帯21人、H26年度は47世帯に補助し、うち市外からの転入が13世帯49人、H27年度は43世帯に補助し、うち市外からの転入が7世帯26人。これぐらい市外から入ってきて新しい家を建てている。

平川市は住みやすいということで平川市に住みながら弘前市で仕事をするという人も増えている。人口が増えないと市街化区域を増やすことはできないという基準があってなかなか県の許可が下りないため、宅地を増やすのは簡単ではない。ただ、今ある住宅地に入り組んだところは農地であっても開発できるというのはあるので、こういった場所を民間業者に開発してもらっている。こういったことでの定住人口の増を狙っている。

全国的に言えば、空き家を活用して移住してきてもらおうとか、また、弘前市でやろうとしていることは日本版のCCRC。都市部では高齢者人口が増え、施設が足りないので都市部に済む定年退職した高齢者に地方へ移住してもらおうというものである。

ただ、これには2つの議論があり、一つは移住により地域の活性化がすすみ人口が増え交付税も増える。もう一つは、高齢者が移住してくるので介護費用や医療費が増え行政の負担が増えるのではないかという意見である。その中で、弘前市は高齢者を呼び込もうとしている。平川市はまだそういった方向性は決めていないが、そういうことを含めながらいかにして人口減少を防いでいくかということが一番の大きなこれからの課題となっていく。

るし、合わせて、人口減少していくなかで地域のコミュニティをいかに守っていくか、お互いが仲良く地域で暮らしていけるのかを探っていきたいと思う。そういう意味でのご支援ご協力をお願いすると思うのでよろしくお願ひしたい。

○除雪について

(市民からの要望・質問)

市道の除雪が早く、県道の除雪が遅く来るために県道の部分の雪が残ってしまうので解消してほしい。

その他だが、除雪した雪を畑の前に置かないでほしいと去年要望し、その後雪が置かれなくなったが、通りの最終の家のところまで除雪が終わってしまって、T字路とか十字路まで行っていないところがあるので行ってもらいたい。

(市の回答)

市道と県道の除雪に関しては、事前に協議は行っているが、業者によって場所、距離等が様々であり、同時に同じ地区に入ることは困難である。提案いただいている意見について、わからないわけではないが、なかなかうまくいかないのが現状である。